

感染症発生状況

令和6年8月22日

各保育施設の長 様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和6年8月12日（月）～8月16日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は 2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 47名 【職員】 20名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 9名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（20名）、咳・鼻水（6名）、下痢・腹痛（4名）、発疹（4名）

疾病別：手足口病（66名）、新型コロナウイルス感染症（5名）、気管支炎・肺炎（2名）

【職員】症状別：熱（4名）、嘔気・嘔吐（4名）、下痢・腹痛（4名）、咳・鼻水（1名）

疾患別：新型コロナウイルス感染症（15名）、胃腸炎（4名）、手足口病（2名）

感染症は落ち着いているようです。

【症状別の発生状況】

手足口病 河北地区、盛南地区、河南地区、都南地区で減少しました。

新型コロナウイルス感染症 盛南地区で増加しました。

河北地区、河南地区、都南地区で減少しました。

気管支炎・肺炎 玉山地区、厨川地区、河北地区、盛南地区、河南地区で減少しました。

【県の状況（8/5～8/11）】

手足口病は増加し、定点あたり患者数は14.90人となり、警報値（5人）を超えています。本症は、口内や手足に水疱性の発疹が現れるウイルス性感染症です。乳幼児を中心に夏季に流行します。稀に髄膜炎等を併発することがあり、高熱や嘔吐等がある場合には速やかに受診しましょう。感染経路は飛沫感染、接触感染、糞口感染です。予防には、手洗いやうがいのほか、患者との濃厚接触やタオルの共用を避けることが重要です。

新型コロナウイルス感染症は減少し、定点あたり患者数は12.10人となりましたが、県内のクラスターの発生は増加し、22件でした。内訳は高齢者施設15件、教育保育施設4件、医療施設2件、福祉事業所1件でした。全国的に流行しているKP.3系統が県内でも確認されています。高齢者や基礎疾患のある方は重症化のリスクがあるので注意が必要です。引き続き手洗い、咳エチケット等基本的な感染予防対策の確認をお願いします。

ヘルパンギーナはやや減少し、定点あたり患者数は2.68人となりました。本症は発熱とどの痛み、口内に現れる水疱性発疹を主症状とし、乳幼児を中心に夏季に流行するウイルス性の疾患です。予防には患者との濃厚接触を避け、手洗いやうがいを励行することが重要です。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】